

東北地域保全研鑽会 (2025年度第1回)

<https://info-jipm.jp/f/tohoku/>

のごあんない



- 設備保全是、“壊れた部品を交換するだけ”ではありません！
設備をいつでもロスなく稼働させることが本来の役割。
- でも、自社だけでは行き詰ってしまうことも。。。
困りごとの解決や、他社の取組み事例を知りたい方は、
ぜひ、本研究会で一緒に解決してみませんか！！



情報交換・ディスカッション(2024年度第3回)

アイシン東北での見学时(2024年度第2回)

2025年度第1回 開催概要

日時	<p>2025年9月19日(金) 13時15分～</p> <p>※ 受付開始は、12時45分より開始します</p> <p>※ 終了時間は、17時00分ごろを予定しています</p>
場所	<p>日産自動車株式会社 いわき工場</p> <p>所在地：福島県いわき市泉町下川字大剣386番地 https://www.nissan-global.com/JP/PLANT/IWAKI/</p> <p>※ 集合場所は、現地集合です。駐車スペースをご用意します</p> <p>※ 参加者には、詳細を別途ご案内します</p>
内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 日産自動車株式会社いわき工場の現場視察 日産自動車における“設備管理”の事例見学 ～新ライン・旧ラインにおけるTPM活動～ ● 見学後の質疑応答、ディスカッション <p>※ 内容は現時点での予定であり、変更の場合がございます</p> <p>※ 現場視察の際は、以下の保護具の着用が必要です。ご持参ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 帽子 ・ 保護メガネ（眼鏡着用の方は不要） ・ 長袖 ・ 手袋 ・ 安全靴
申込方法	<p>メールにて、お申し込みを受付けます。（FUKYU@jipm.or.jpまで）</p> <p>※ 参加定員20名様（1事業場につき2名程度まで）のお申込みとなります</p> <p>※ お申込み多数の場合は人数のご調整のお願いや、同業種の方のご参加の場合はお断りすることがございます。あらかじめご了承ください</p> <p>※ メール送付の際は、下記内容をご入力ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 件名：東北地域保全研鑽会の申込み ・ 本文：1. 貴社窓口ご担当者様情報 （貴社名、所属、役職、お名前、お電話番号） 2. 参加予定人数 （参加者様の情報は、指定様式へのご入力（別途ご案内））
年会費	<ul style="list-style-type: none"> ● 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 会員価格：無料 ● 一般価格（上記以外）：¥33,000-/名



日産自動車株式会社 いわき工場

定員になり次第、
お申込み終了です
お申込みはお早めに！



東北地域保全研鑽会ってなに？（活動報告）

2024年度 第1回	テーマ	～トヨタ自動車東日本における設備管理の事例見学～
	開催日	2024年7月30日（火）
	開催場所	トヨタ自動車東日本株式会社 宮城大衡工場・宮城大和工場
	プログラム	<ul style="list-style-type: none"> トヨタ東日本学園 概要・施設紹介 トヨタ自動車東日本 宮城大衡工場 組立工程・ボデー工程紹介 トヨタ自動車東日本 宮城大和工場 三本柱活動・自主保全活動・定量保全（兆候管理・状態監視）活動紹介
	参加者	東北地域保全研鑽会 会員：32名（10社）



2024年度 第2回	テーマ	～アイシン東北株式会社における“設備管理”の事例見学～
	開催日	2024年11月15日（金）
	開催場所	アイシン東北株式会社（自動車用部品製造会社）
	プログラム	<ul style="list-style-type: none"> アイシン東北株式会社 概要・施設紹介 三本柱活動の取り組み紹介 製造現場の自主保全活動（自主保全活動ボード）紹介 保全の故障低減活動（活動の仕組みや運用・状態監視）紹介
	参加者	東北地域保全研鑽会 会員：29名（10社）



2024年度 第3回	テーマ	～設備管理に関わる情報交換・ディスカッション～ 【テーマ】※事前アンケートにてテーマを選定 1. 設備を壊さない活動 ～保全実施方法・兆候管理活動取組など 2. 人材育成 ～社内での保全活動報告会の有無/頻度（育成、褒める）
	開催日	2025年2月14日（金）
	開催場所	トヨタ自動車東日本学園（トヨタ自動車東日本 大衡工場）
	プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 参加者より上記2テーマに関連した事例をご紹介各事例ごとに質疑応答・ディスカッション
	参加者	東北地域保全研鑽会 会員：22名（8社）



「設備保全」の業務は、「設備をいつでもロスなく稼働させる」ことが本来の役割。
 その実現には、故障をはじめとしたロスの原因を見つけて、未然に対策を行なうことが重要です。
 しかしながら、自社で得た知見だけでは、なかなか対策が難しい場合も。。

「東北地域保全研鑽会」では、2016年より、人材育成や人材確保、設備診断技術などをテーマにして、ディスカッションや、工場の見学を実施しながら「オール東北」での交流の場となることを目指しております。

日頃の困りごとの解決や、他社の取組み事例を知りたい方は、この機会にぜひご参加いただき、参考となる情報を自社で活かしてみませんか？
（当会会員企業の方は参加無料ですので、お気軽にご参加ください）



研究会概要

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 設備管理・保全に関する情報交換ならびに相互研鑽 設備管理、保全、モノづくり全般について先進企業の取組み紹介 メンバー企業の工場見学 など
参加対象	<ul style="list-style-type: none"> 設備保全、設備管理全般の管理者およびご担当の方 人材教育の企画、実施のご担当の方
開催頻度	2～3回/年を予定
年会費	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 会員価格：無料 一般価格（上記以外）：¥33,000-/名

「東北地域保全研鑽会」
 にご興味ある方は、
 お気軽にお問合せください
 TEL：0120-451-466
 (03-6865-6081)
 E-mail：FUKYU@jipm.or.jp